

公益財団法人日本刀文化振興協会

平成27年度事業計画

(平成26年12月1日～平成27年度11月30日)

1. 公益目的事業

(1) 第6回新作日本刀・刀職技術展覧会<公4> 共催：長野県埴科郡坂城町、坂城町鉄の展示館

会期：平成27年5月30日(土)～8月初旬

会場：長野県坂城町鉄の展示館

後援：(予定)経済産業省、文化庁

授賞：経済産業大臣賞(予定)、(特別賞)長野県知事賞、信濃毎日新聞社賞、坂城町町長賞他

内容：作刀・調金・研磨・刀装等日本刀に係る全ての伝統技術を対象に作品を公募し、厳正な審査を実施、優れた技術を顕彰し、高水準のコンクールとする。

更に、受賞作品を展覧すると共に、作品集やホームページにて広報し、現代の高い技術と日本刀文化をアピールする。

作品受付：平成27年4月15日～17日、作品撮影：4月18日～20日、審査会：4月22日～24日

授賞式日程未定

(2) 第8回刀職者実技研修会<公1>

会期：平成27年8月下旬(予定)の3日間

会場：長野県坂城町中心市街地コミュニティセンター

研修生：5職種各6～8名計約35名を予定

内容：日本刀に係る伝統技術の内、刀身作成・研磨・拵下地・金具作成・柄巻きの5職種を対象に、高度の専門職方を育成する為の技術・知識・意識教育。

同時に講習の妨げにならない範囲で一般に公開し、日本刀及びこれに係る伝統技術の理解に供する。

(文化庁宛「文化遺産を活かした地域活性化事業」として申請予定。)

(3) 日本刀・刀装具鑑賞会、講演会、講習会<公2>

①公開鑑賞会

開催回数：見込み年2回(13時半～15時半)

会場：未定(平成26年12月7日、北区赤羽の三恵イトピア赤羽内正誠館にての開催を予定)

内容：日本刀・刀装具・拵等を公開し、会員に限らず広く鑑賞して貰う機会とする。

②特別鑑賞会(日本刀研究委員会鑑賞会)

開催回数：見込み春秋各2回の年4回(14時半～16時半)

会場：目白庭園赤鳥庵

内容：会員限定20名程度

(4) 学芸員の為の日本刀実践人材育成事業<公3>

講義と実技研修、平成27年2月乃至3月、北海道と長野県

(文化庁宛「文化遺産を活かした地域活性化事業」として申請予定。)

(5) 一般者向け日本刀講座開催<公2>

上記学芸員向事業に合わせて開催

(文化庁宛「文化遺産を活かした地域活性化事業」として申請予定。)

(6) 海外におけるの日本刀展覧会参画<公5>

①ドバイに於ける日本刀展覧会出品

開催時期未定。出品に向け折衝継続。

②パリに於けるカルティエ財団の日本刀展覧会出品

開催2015年以降。出品に向け折衝継続。

(7) 第10回お守り刀展覧会(後援)<公4> 主催：全日本刀匠会

内容：全日本刀匠会会員製作の新作刀及び外装の審査・授賞・展覧。

後援内容：後援名義の交付、刀文協関係審査員の派遣等

2. 収益事業

(1) 日本刀・刀装具製作、保存・補修等の受注・受託<収1、収2>